

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

思い出ある大川の滝
 屋久島町立岳南中学校 一年 岩山 柀
 私か初めて大川の滝に行つたのは、三さい
 の時だ。まだ幼かつたからすぐくひひつてい
 た。それも思い出の一つだと思つている。今
 ではなれたかな。私かずんぶる栗生にある大
 川の滝にはわき水もありその水は、つめたく
 てとてもおいしいので私も好きだ。大川の滝の
 良さはなんといつても大はく力な所と滝がま
 いかで見れる所だ。滝はすすしいので、この
 夏にびつたりだと思つた。私は、この大川の滝
 が大好きだ。私は、幼い頃から家族で大川の
 滝に行つている。サルや鹿はいるけどエサを
 あげてはいけけない。他にもサルは目を合わせ
 るとおそつてくるので、せつたいにしないで
 ほしい。
 大川の滝は、私のお父さんが手伝つて作ら
 れた滝でもある。二さいの時に大川の滝に行
 ったのは、それを自まんしたくてつれていっ
 たんだとお父さんは語る。私のお父さんは、

中学校

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

立派な大工である。私は、そんなお父さんを
 ぼこりに思う。
 大川の滝は、九州で一番大きい滝だと言わ
 れている。長さは約八十八メートルだ。そん
 な所に住んでいるこれは、キセキだと言える
 。屋久島は、自然の島。この自然を守ってい
 きたい。この大自然の島屋久島に住んでいる
 ことをぼこりに思っ、てほしい。そのため自
 分に出来ることを考えてみてはくれないだろ
 うか？

中学校

私が屋久島に住んだのは、約一さいの頃だ
 った。まだ何も分からない時期だった。それ
 でも私は屋久島が大好きだった。二さいの時
 初めて大自然を見るのは、大川の滝が初めて
 だった。大はく力ですぶくひびった。また見
 たことの中か、たサルヤシカにも会った。こ
 う時の私より大きかった。あたり前だからす
 くこわかった。二さいの私には分からなかつ
 た。でも今の私には分かる。それも屋久島の
 良いところだ。昔の私、今の私、すこしずつ

No. _____

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

びもいっい屋久島についで、学んでいこう。私
 はこの地に生まれこきて良かった。私をこの
 地に生んでくれた親に感謝^やしかない。あり
 かつう。自然とも育^つてきた。そのこと
 を忘れないでほしい。だが大自然というだけ
 で欠点もある。それは、屋久島がさい害の通
 り道とゆうことである。最近、台風も多
 のびしんばいた。ふいであることをいの^つて
 いる。台風といえは、幼いころこい電でさわ
 いでいたのを思い出す。あの頃^頃はとも楽し

中学校

かった。今では、楽しいことの方かへ^つてき
 た。ともびはないけれど勉強についでいけ
 ない。まあ部活に人^つて出来ることはふえた
 けどな。もちろん学校に行くのは楽しい。
 思い出のある大川の滝。家^をくや友達と行
 った大川の滝。みんなの思いかつま^つている
 大川の滝。サルヤシカも屋久島の宝物。私か
 亡くなるまでびは残^つていてほしい。より多く
 の人に屋久島の自然の良さを知^つてほしい。
 みんなびこのすばらしい自然を守^つていこう。

(不許複製)

5. 読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
7. 漢字やかなづかに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」とを、しっかりと使いわけましょう。
8. 書きおわつたら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。



